



未来をひらく

《長野県の教員の使命・任務》

子どもの命と安全を守り、夢や可能性を育む

専門性を磨き、人間力を高めるために学び続ける

こんな人を求めています	○ 教育者としての使命感と責任感を持ち、社会人として規律を遵守する人
	○ 教育への情熱を持ち、真摯に子どもを理解しようとする人
	○ 豊かな人間性と広い視野、確かな人権意識を持ち、子どもや保護者の思いに共感できる人
	○ 同僚や保護者、地域の方々と協力し、共に汗を流し行動する人
	○ 創造性と積極性があり、常に向上し続けようとする、心身のたくましさを持っている人
	○ 幅広い教養と教科等の専門的な知識・技能を持ち、柔軟に対応することができる人
	○ 探究的な学びや、校内外での様々な活動に対して、積極的に取り組むことのできる人
	※詳しくは、長野県教育委員会HP「長野県教員育成指標」をご覧ください。

令和8年度採用選考の主な変更点

- 二次選考、採用予定者発表の日程が早まりました。
- 一次選考における、一般教養、小論文を廃止します。また、集団面接を廃止し、個人面接を実施します。
 - ・一次選考の個人面接では、社会人として必要な資質・能力を評価します。
 - ・二次選考の個人面接では、教員の専門性にかかわる資質・能力を評価します。
- 複数の免許状を所有する講師を対象に、一次選考を免除する特別選考が新設されました。（要項³⁾）
- 「信州UIJターン秋選考」受験者の条件を緩和しました。また、特定の山間地校への勤務を条件とした選考枠を追加しました。（要項¹⁹⁾・²⁰⁾）
- 免許状を所有しない社会人受験者を対象に、免許状取得期間を猶予します。（要項¹⁵⁾）
- 特定免許取得予定講師を優先的に採用します。（要項¹⁶⁾）

《選考日程》

案内・要項 HP公開	申込受付	一次選考	一次選考 結果発表	二次選考	採用予定者 発表
令和7年 4月11日 (金)	4月14日(月) ～ 5月7日(水)	6月28日(土) 29日(日)	7月 中旬	7月28日(月)、29日(火)、30日(水)、 31日(木)、8月1日(金)	8月 下旬

《信州UIJターン秋選考日程》

案内開始	申込受付	選考	採用予定者 発表
令和7年 9月16日 (火)	9月16日(火) ～ 9月30日(火)	10月25日(土)	11月 上旬

- ・出願は全て「ながの電子申請サービス」で行ってください。郵送、持参ではできません。
- ・実施期日や実施方法に変更が生じた場合は、長野県教育委員会のホームページに掲載します。定期的に御確認ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/saiyo-nyuushi/index.html> (長野県教育委員会HP)



申込フォームはこちら

1 採用予定の教員の種別、教科及び人数

(1) 小学校・中学校教員選考

学校種	教員の種別	教 科	ブロックの採用人数		全県合計人数
小学校 中学校 義務教育学校	★小学校教諭		東 信 南 信 中 信 北 信	60名程度 70名程度 60名程度 60名程度	250名程度
	★中学校教諭	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術 家庭 英語	東 信 南 信 中 信 北 信	30名程度 40名程度 30名程度 30名程度	130名程度
	★養護教諭		東 信 南 信 中 信 北 信	若 干 名 若 干 名 若 干 名 若 干 名	10名程度
	栄養教諭				若 干 名

★は、「ブロックの採用数を設定した採用」を行う。

(2) 特別支援学校教員選考

学校種	教員の種別	教 科	採用人数
特別支援学校	特別支援学校教諭		60名程度

(3) 身体に障がいのある人を対象とした教員選考

学校種	教員の種別	教 科	採用人数
小学校 中学校 義務教育学校 特別支援学校	小・中学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭・栄養教諭	(1) (2) に準ずる	10名程度 (1),(2)の内数

(4) スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考

学校種	教員の種別	教 科	採用人数
小学校 中学校 義務教育学校 特別支援学校	小・中学校教諭 特別支援学校教諭 養護教諭・栄養教諭	(1) (2) に準ずる	若干名 (1),(2)の内数

※注

- ① (1) ～ (4) のいずれかを選択して受験することとなります。
- ② 小学校・中学校教員選考「ブロックの採用数を設定した採用」受験者は、出願時に「東信」「南信」「中信」「北信」の4つのブロックのいずれかを選択します。
- ③ 採用人数は、現時点の目安であり、変更することがあります。
- ④ 信州UIJターン秋選考については、**19・20**信州UIJターン秋選考実施要項を参照してください。

2 申込資格

- (1) 昭和41年4月2日以降に生まれた者。
- (2) 希望する教科若しくは職の普通免許状を有する者又は令和8年3月31日までに取得見込の者(授与申請をし、免許状が発行される見込みの者)。なお、養護教諭希望者で、令和8年の春までに行われる国家試験によって保健師免許状を取得後、令和8年3月31日までに養護助教諭免許状(臨時免許状)取得予定の者も含まれます。また、博士号取得者を対象とした選考を受験する者で、受験する校種、教科の普通免許状を有していない者は、選考後に特別免許状の申請をして取得する必要があります。なお、免許状を所有しない者も、最大3年間の猶予期間内に免許状を取得することを条件に、小学校・中学校教員選考を受験することができます。詳細は、**15**免許状を所有しない社会人受験者を対象とした免

許取得期間の猶予を参照してください。

- (3) 特別支援学校教諭については、基礎免許状として小学校・中学校・高等学校のいずれかの教諭免許状を有する者で、特別支援学校教諭免許状を有する者（平成 19 年 3 月 31 日以前に盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状、養護学校教諭免許状を取得した者を含む）又は令和 8 年 3 月 31 日までに基礎免許状、特別支援学校教諭免許状とともに取得見込の者（授与申請をし、免許状が発行される見込の者）。もしくは、基礎免許状として小学校・中学校・高等学校のいずれかの教諭免許状を有する者で、令和 8 年 3 月 31 日までに特別支援学校教諭免許状の授与申請要件を満たす見込の者。

※免許法認定講習や通信大学等で単位取得をされる方は、授与申請に必要な要件及び発行日等について必ずご確認ください。免許の申請について不明な点がございましたら、長野県教育委員会高校教育課（026-235-7429）にお問い合わせください。

- (4) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考を受験する者は、複数校種（小・中・特別支援学校）・複数教科等の免許状を有することが望ましいです。
- (5) 身体に障がいのある人を対象とした教員選考を受験する者は、身体障害者手帳（1 級から 6 級）の交付を受けていることが申込資格です。

大学推薦選考では、在学する大学の推薦を受けた者で、令和 8 年 3 月に卒業見込又は大学院修了見込の者とします。推薦の対象となる教員の種別は、小学校教諭、中学校教諭（全教科）、特別支援学校教諭、小・中学校養護教諭、栄養教諭です。詳細は別途定める「身体に障がいのある人を対象とした大学推薦選考実施要項」によります。長野県教育委員会ホームページに掲載します。

※受験にあたっては、受験者からの申し出をもとに障がいの種類や程度に応じて、文字・用紙の拡大、手話通訳によるコミュニケーション、試験時間の延長、試験会場・座席の配慮、実技試験の一部免除等、支障なく受験できるように努めます。

- (6) スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考は、年齢制限を 49 歳以下とします（令和 8 年 3 月 31 日現在）。詳細は [21](#) を参照してください。
- (7) 信州 UIJ ターン秋選考 A（小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考）は、令和 8 年度長野県公立学校教員採用選考未受験者かつ過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が 1 年以上ある者とします。

- (8) 信州 UIJ ターン秋選考 B【特定の山間地校勤務を条件とした採用】は、令和 8 年度長野県公立学校教員採用選考未受験者であり、次の①～③のいずれかに該当する者とします。

①過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が 1 年以上ある者。

②学校、幼稚園で常勤・非常勤講師の経験が令和 8 年 3 月 31 日現在で通算 3 年以上ある者。

③民間企業、教職以外の公務員、NPO 等の経験が令和 8 年 3 月 31 日現在で通算 3 年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和 8 年 3 月 31 日現在で通算 2 年以上ある者。

- (9) 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条及び学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 9 条の欠格条項に該当しないこととします。例えば、次のいずれかに該当する者は、受験することができません。

ア 禁錮以上の刑に処せられた者

イ 教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）第 10 条第 1 項第 2 号又は第 3 号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から 3 年を経過しない者

ウ 教育職員免許法第 11 条第 1 項から第 3 項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から 3 年を経過しない者

エ 長野県教育委員会又は長野県内の地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

オ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 5 章に規定する罪を犯し、刑に処せられた者

カ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

キ 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

③ 選考区分 ※「一般選考」と「社会人を対象とした選考」の双方を受験することはできません。
また「特別選考」を複数受験することはできません。

(1) 一般選考		受験者の条件	なし
(2) 社会人を対象とした選考	① 教職（常勤・非常勤講師を含む）経験者を対象とした選考	受験者の条件	・学校、幼稚園で次の経験が令和8年3月31日現在で通算3年以上ある者（講師・養護助教諭は、常勤・非常勤を問わない）。 ・教諭受験者は、教諭又は講師の経験。 ・養護教諭受験者は、養護教諭又は養護助教諭の経験。 ・栄養教諭受験者は、栄養教諭の経験。
	② 民間企業等経験者を対象とした選考	受験者の条件	・民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が令和8年3月31日現在で通算3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和8年3月31日現在で通算2年以上ある者。
(3) 特別選考	特別選考① 補欠合格者等を対象とした選考	採用する教員の種別	小・中・特別支援学校教諭・養護教諭・栄養教諭
		受験者の条件	・前年度、本県の教員採用選考で補欠合格者又は合格者となった者で、前年度と同一の校種・教科を志願する者。
	特別選考② 大学推薦選考	採用する教員の種別	小・中・特別支援学校教諭
		受験者の条件	・小学校・中学校の教諭志願者は、小学校及び中学校教諭免許状をいずれも有している者（取得見込を含む）。 ・特別支援学校の教諭志願者は、特別支援学校教諭免許状（領域は問わない）を有し、かつ小学校又は中学校教員免許状を有する者（取得見込を含む）。なお、小学校及び中学校免許状をいずれも有している者が望ましい（取得見込を含む）。 ・長野県教育委員会が依頼した大学の推薦を受けた者で、令和8年3月に卒業見込又は大学院修了見込の者。 ・詳細は別途定める「大学推薦選考実施要項」による（長野県教育委員会ホームページに掲載）。 ※「身体に障がいのある人を対象とした教員選考」の大学推薦選考については、②申込資格を参照のこと。
	採用人数はいずれの選考においても ① の採用人数の内数	採用する教員の種別	小・中学校教諭
		受験者の条件	・希望する校種の普通免許状を有していることに加え、LD（学習障がい）、ADHD（注意欠如・多動症）、ASD（自閉スペクトラム症）等、発達障がいに関する専門の知識※1を有する者。また、それらの資格を生かして学校やNPOなどで当該児童生徒の教育や療育等に携わった経験※2が令和6年度又は令和7年度にあり、かつ、令和8年3月31日現在で通算3年以上ある者。 ※1 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、学校心理士、臨床発達心理士、特別支援教育士の有資格者、又は特別支援学校教諭普通免許状（平成19年3月31日以前に盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状、養護学校教諭免許状を有した者を含む）所有者。 ※2 小・中学校の特別支援学級、通級指導教室担当の教諭、講師（教員免許状を必要としない特別支援教育支援員等は含まない）、発達障がいの療育・相談機関等における療育・相談担当の経験。 ・専門の知識に係る資格又は特別支援学校教諭普通免許状の写し及び所属長等の証明書を一次選考会場（6/28）で提出すること。

	特別選考④ 博士号取得者を対象とした選考	採用する教員の種別	中学校教諭（数学、理科）
		受験者の条件	・受験する教科の分野における博士の学位を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と見識をもち、理数好きの生徒等を育てる意欲のある者。教員免許資格の有無は問わない。 ・所属長等の証明書及び博士号の学位を証明するもの（写し）を5/7までにながの電子申請サービス上で提出すること。
	特別選考⑤ 正規教員経験者を対象とした選考	採用する教員の種別	小・中・特別支援学校教諭・養護教諭・栄養教諭
		受験者の条件	・国公立学校の正規教員として令和8年3月31日現在で通算3年以上の勤務経験のある者。 ・小・中・特別支援学校の教諭志願者は、令和6年度又は令和7年度に国公立小・中・特別支援学校で教諭又は常勤・非常勤講師の経験を有すること。 ・小・中学校の養護教諭志願者は、令和6年度又は令和7年度に国公立小・中・特別支援学校で養護教諭又は養護助教諭の経験を有すること。 ・小・中学校の栄養教諭志願者は、令和6年度又は令和7年度に国公立小・中・特別支援学校又は共同調理場で栄養教諭又は栄養士の業務の経験（勤務形態は問わない）を有すること。 ・所属長の証明書と履歴書を一次選考会場（6/28）で提出すること。
	特別選考⑥ 英語資格所有者を対象とした選考	採用する教員の種別	中学校教諭（英語）
		受験者の条件	○次のいずれかの級や得点を令和2年4月1日以降に取得した者。 ・実用英語技能検定（財 日本英語検定協会）1級 ・TOEFL iBT 100点以上 ・TOEIC 900点以上 ・級や得点分かる証明書の写しを一次選考会場（6/28）で提出すること。 ・二次選考面接時に、級や得点分かる証明書の原本を提示すること。
	特別選考⑦ 学級担任経験のある小学校受験者を対象とした選考	採用する教員の種別	小学校教諭
		受験者の条件	・県内の小・中学校に講師として勤務し、令和5年度、令和6年度、令和7年度において、それぞれ学級担任（特別支援学級を含む）経験があり、そのうち1回以上小学校の学級担任の経験がある者。 ・所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出すること。
	特別選考⑧ 学級担任経験のある中学校受験者を対象とした選考	採用する教員の種別	中学校教諭
		受験者の条件	・県内の中学校に講師として勤務し、令和5年度、令和6年度、令和7年度において、通常学級担任を務めた経験が2回以上ある者。 ・所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出すること。
	特別選考⑨ 中学校複数免許所有者を対象とした選考	採用する教員の種別	小・中学校教諭
		受験者の条件	・令和8年3月31日現在で県内の小・中学校の常勤・非常勤講師の経験が通算2年以上あり、出願時に中学校免許を2教科以上所有している者。 ・所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出すること。

	特別選考⑩ 特別支援学校 教諭免許状を 有する者で、複 数の免許状所 有者を対象と した選考	採用する教員の種別	特別支援学校教諭
		受験者の条件	・令和8年3月31日現在で県内の特別支援学校の常勤・非常勤講師の経験が通算2年以上かつ特別支援学校教諭免許状を有する者で、出願時に中学校免許を2教科以上所有している者、又は、小学校免許状及び中学校免許状を所有している者。 ・所属長の証明書を5/7までにながの電子申請サービス上で提出すること。

※特別選考④、⑦、⑧、⑨、⑩の受験者は、提出物を Jpeg 形式(jpeg jpg)の画像、又は、PDFに変換して、5月7日(水)までに「ながの電子申請サービス」上で提出してください。また、二次選考日に原本を提出してください。

4 選考内容及び方法

学校種	選考 順序	期 日	会場	対象者	選考内容及び方法	備考
小学校・中学校・特別支援学校	一次選考	令和7年 6月28日(土) 及び 6月29日(日)	長野市立 柳町中学校 長野市立 東部中学校 長野市立 櫻ヶ岡中学校	○一般選考 ○社会人を対象とした選考 ・教職経験者を対象とした選考 ・民間企業等経験者を対象とした選考 ○特別選考 ・大学推薦選考 ・発達障がい児童生徒特別支援のための選考 ・正規教員経験者を対象とした選考 ・英語資格所有者を対象とした選考	○筆記試験 ・教職教養 ・専門教科 (小学校教諭志願者は全教科) ○実技 (中学校志願者のうち、美術志願者) ○個人面接 ○書類審査	会場、時間帯については、5月30日(金)に、メールにより通知します。 (一次選考受験票となります)
	指定された期間		オンライン	二次選考受験者全員	○適性検査	メールで通知
	二次選考	令和7年 7月28日(月) 29日(火) 30日(水) 31日(木) 8月1日(金) のうち指定された日	信州大学教育学部附属 長野小学校 信州大学教育学部附属 長野中学校	一次選考合格者全員 (補欠合格者等を対象とした選考、博士号取得者を対象とした選考、学級担任経験のある小学校受験者を対象とした選考、学級担任経験のある中学校受験者を対象とした選考、中学校複数免許所有者を対象とした選考、特別支援学校教諭免許状を有する者で複数の免許状所有者を対象とした選考の志願者を含む)	○個人面接 (模擬授業等を含む) ○実技 ・音楽 (中学校教諭志願者のうち音楽志願者) ・体育 (中学校教諭志願者のうち保健体育志願者) ・英語 (中学校教諭志願者のうち英語志願者)	受験要領等は、別途該当者に通知します。

※注 適性検査は、一次選考合格発表後にオンラインで実施します。一次選考合格者には、出願で利用したメールアドレスに案内を送りますので、指定された期日内に実施してください。

5 加点制度

(1) 加点制度を利用できる受験者及び加点の方法

- ・小学校・中学校教員選考及び身体に障がいのある人を対象とした選考、スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考において小学校、中学校教員選考の一次選考「専門教科」受験者は、加点制度を利用できます(養護・栄養を除く)。「ながの電子申請サービス」での申込申請時に該当部分に入力してください。
- ・加点対象となる教員免許状又は資格の内容は、下記(2)の表によります。
- ・加点方法は、一次選考の「専門教科」の得点に5点又は最大10点を加点します。

(2) 加点制度の対象および資格

加点対象となる教員免許又は資格		加点対象校種と加点			提出物
		小学校※2	中学校※2	高等学校	
①	小学校教諭と中学校教諭の両方の普通免許取得又は取得見込 ※1	5	5		・二次選考時に、該当の免許状の写し、取得見込み証明書を会場で提出すること。
②	中学校教諭(英語)又は高等学校(英語)の普通免許取得又は取得見込 ※1	5			
③	複数教科の中学校教諭普通免許取得又は取得見込 ※1	5	5		
④	実用英語技能検定準1級又は相当(TOEFL iBT 80点以上、TOEIC 730点以上)の資格取得者	5			

※1 ①、②、③については、令和8年3月31日までに取得できる見込の者を含む。ただし、取得見込で受験し、令和8年3月31日までに取得できないことが分かった場合は、必ず申告をしてください。令和8年3月31日までに取得できない場合、加点が無効となり採用内定を取り消す場合があります。

※2 小学校・中学校教員選考は、申込申請時に、該当する①～④の中から最大2つまで選択することができます。加点は最大10点までとします。

(例1) 小学校免許と中学校数学の免許を取得している者 : ①が対象。①を選択し、加点5点。

(例2) 小学校免許と中学校国語、音楽の免許を取得している者

: ①③が対象。①③を選択し、加点10点。

(例3) 小学校免許と中学校(英語)の免許を取得している者(小学校)

: ①②が対象。①②を選択し、加点10点。

(例4) 小学校免許と英検準1級を取得している者(小学校) : ④が対象。④を選択し、加点5点。

(例5) 小学校免許と中学校音楽の免許を取得し、英検準1級を取得している者(小学校)

: ①④が対象。①④を選択し、加点10点。

(例6) 小学校免許と中学校社会、技術の免許を取得し、英検準1級を取得している者

: ①③④が対象。中学校は①③、小学校は①③又は①④又は③④を選択し加点10点。

6 試験項目 ○印の項目について、試験を課します。

・小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考(身体に障がいのある人を対象とした教員選考を含む)

選考区分			一次選考				適 才 性 ン 検 査 イ ン	二次選考	
			筆記試験		個人 面接	書類 審査		個人 面接 ※3	実技
			教職 教養	専門 教科					
(1) 一般選考			○	○※2	○	○	○	○	※5
(2) 社会人を対象とした選考				○※2	○	○	○	○	※5
(3) 特 別 選 考	①補欠合格者等を対象とした 選考	一般				○	○	○	※5
		社会人				○	○	○	※5
	②大学推薦選考			○※1※2		○	○	○	※5
	③発達障がい児童生徒特別支援のための 選考			○※1※2		○	○	○※4	※5
	④博士号取得者を対象とした 選考	一般				○	○	○	
		社会人				○	○	○	
	⑤正規教員経験者を対象とした選考			○※1※2		○	○	○	※5
	⑥英語資格所有者を対象とし た選考	一般			○※1	○	○	○	※5
		社会人			○※1	○	○	○	※5
	⑦学級担任経験のある小学校教諭受験者を 対象とした選考					○	○	○	
	⑧学級担任経験のある中学校教諭受験者を 対象とした選考					○	○	○	※5
	⑨中学校複数免許所有者を対象とした選考					○	○	○	※5
⑩特別支援学校教諭免許状を有する者で、 複数の免許状所有者を対象とした選考					○	○	○		

※1 二次選考の際に参考とします。

※2 中学校美術には実技があります。

※3 個人面接を1回実施します。

※4 個人面接は、発達障がい児童生徒特別支援の模擬授業を含めて実施します。

※5 中学校音楽、中学校保健体育、中学校英語は実技があります。

・スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考(小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考)

選考区分			一次選考				適才 性 ン 検 査 イ ン	二次選考	
			筆記試験		個人 面接	書類 審査		個人 面接 ※3	実技
			教職 教養	専門 教科					
(1) 一般選考				○※1※2	○	○	○	○	※5
(2) 社会人を対象とした選考				○※1※2	○	○	○	○	※5
(3) 特 別 選 考	③発達障がい児童生徒特別支援のための 選考			○※1※2		○	○	○ ※4	※5
	④博士号取得者を対象とした 選考	一般				○	○	○	
		社会人					○	○	○
	⑤正規教員経験者を対象とした選考			○※1※2		○	○	○	※5
	⑥英語資格所有者を対象とし た選考	一般			○※1	○	○	○	※5
		社会人			○※1	○	○	○	○

※1 二次選考の際に参考とします。

※2 中学校美術には実技があります。

※3 個人面接を1回実施します。

※4 個人面接は、発達障がい児童生徒特別支援の模擬授業を含めて実施します。

※5 中学校音楽、中学校保健体育、中学校英語は実技があります。

※ 信州UIターン秋選考については、19・20信州UIターン秋選考実施要項でご確認ください。

7 小学校・中学校教員選考における併願制度

小学校教員選考において、第二希望として中学校教員選考(一教科)を併願することができます。また、中学校教員選考においては、第二希望として小学校教員選考を併願することができます。

(1) 併願制度を利用できる受験者

- ・小学校・中学校教員選考において、希望する学校種及び教科の普通免許状を有する者又は令和8年3月31日までに取得見込の者(授与申請をし、免許状が発行される見込みの者)

(2) 申込方法及び選考

- ・小学校・中学校教員選考で併願を希望する受験者は、出願時に「ながの電子申請サービス」の該当部分に入力してください。
- ・試験は、第一希望の校種で行います。第二希望の校種を受験する必要はありません。
- ・第二希望の選考で合格となる場合があります。

8 選考基準

(1) 小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考、身体に障がいのある人を対象とした教員選考、スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考

① 一次選考

選 考 内 容				評価の観点、配点・段階等		総合判定
筆 記 試 験	教職教養（教育法規、教育原理 等）			—	60 点	筆記試験の結果を基に、個人面接及び書類審査の結果を加味して、総合的に判定する。 5段階 (G, F1, F2, F3, F4) G : 合格 F : 不合格
	専門教科（教科等の指導に関する内容を含む。 小学校は外国語《英語》に関する内容も含む。）			—	100 点	
	実技	中学校美術（鉛筆によるデッサン）		発想・構想力、技能 等 (25 点。100 点に含む。)	(25 点)	
個人面接				意欲、コミュニケーション力、 社会性、人間性	5段階 40 点	
書類審査（履修内容及び成績、免許、特技等）				選考の参考にする。		

② 二次選考

選 考 内 容		評価の観点、配点・段階等		総合判定
個人面接 (教員採用選考申込に記入した内容についての質問を含む。)		・意欲(教育への情熱、使命感) ・人間性(広い視野、確かな人権意識) ・協調性・創造性(コミュニケーション力、協働して行動する力、柔軟な思考力、向上心) ・社会性(真摯な対応、幅広い教養)	5段階 90点	個人面接及び実技の結果を基に、一次選考資料等を参考にしながら総合的に判定する。
模擬授業等 ○与えられた課題について、目の前に児童生徒がいることを想定した模擬指導		・専門性(探究的な学びに向けた授業の構想・展開) (児童・生徒、保護者等への適切な対応)		
実技	中学校保健体育 ・陸上競技、器械運動、ダンス、武道、球技	運動種目の理解、技能、指導力	5段階 30点	5段階 (G, H, F1, F2, F3) G:合格 H:補欠合格 F:不合格
	中学校音楽 ・指揮(課題曲)、ピアノ伴奏しながら独唱(課題曲) ・独唱又は独奏(任意の曲、任意の楽器)	技能、表現力		
	中学校英語 ・模擬授業、モデルスピーチと英問英答	技能、指導力		
適性検査・書類審査		選考の参考にする。		

9 出願方法等

全て「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請により出願を受け付けます。出願方法等の詳細は、令和8年度 長野電子申請マニュアル（長野県教育委員会ホームページ）をご覧ください。

出願期間：令和7年4月14日(月)～5月7日(水)（出願期間外の申込は、受付できません）

(1) 出願前の準備

ア 出願に必要な機器・環境

- ・インターネットに接続できるパソコン又はスマートフォン。
- ・印刷する必要がある場合は、A4サイズの印刷ができる環境。

イ 連絡先メールアドレス

迷惑メール対策等を行っている場合には、以下のメールを受信可能な設定にしてください。

「pref-nagano@apply.e-tumo.jp」 「gimu-saiyo@pref.nagano.lg.jp」

ウ 証明写真のデータ

背景なし、正面を向いた胸から上の証明用写真。帽子・マフラー等の着用は不可。撮影から3ヶ月以内のもの。Jpeg形式(jpeg.jpg)。サイズは縦：横＝4：3で2メガピクセル以内。

エ 課題作文（200字程度）は、文書作成ソフトを使って事前に用意し、コピー、貼付をすると申し込みがスムーズです。課題は、『「探究県」長野の教員を志願する理由を書きましょう』です。

(2) 出願方法

ア 出願先

ながの電子申請サービス 手続名「令和8年度 長野県公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校教員採用選考申込」

イ 手順

電子申請の手順は、「令和8年度 長野県公立小・中学校、特別支援学校教員採用選考電子申請マニュアル」（長野県教育委員会ホームページ掲載）に示しますので、確認しながら入力してください。（受験上配慮してほしい障がい等がある場合は、所定欄に入力するなど。）

選考区分によって提出物は異なるので、必ず「提出物リスト」（長野県教育委員会ホームページ掲載）を確認してください。

(3) 受験票の取得

5月30日（金）に申請で使用したメールアドレスに「gimu-saiyo@pref.nagano.lg.jp」から受験票を送信します。メールが届かない場合は、6月2日（月）に義務教育課（026-235-7426）へご連絡ください。

10 申込書類(提出書類)

※長野県教育委員会ホームページの「提出物リスト」を参照し、提出方法、提出日を確認してください。選考の所属長の証明書、履歴書は長野県教育委員会ホームページにあります。なお、免許状の写し等は二次選考時に提出します。

- ①学業成績証明書原本〔最終学校(大学院在籍者又は修了者は大学院及び卒業大学、大学の通信制在籍者又は修了者は通信制大学及び卒業大学)のもの〕
- ②所有教員免許状（写し）、又は取得見込み証明書
- ③特別選考③「発達障がい児童生徒特別支援のための選考」の志願者は、NPO、学校等の所属長の特別選考③用証明書及び資格が分かる証明書又は特別支援学校教諭免許状の写し
- ④特別選考④「博士号取得者を対象とした選考」の志願者は、所属長等の特別選考④用証明書及び博士号の学位を証明するもの（写し）
- ⑤特別選考⑤「正規教員経験者を対象とした選考」の志願者は、所属長の特別選考⑤用証明書及び特別選考⑤用履歴書
- ⑥特別選考⑥「英語資格所有者を対象とした選考」の志願者は、所有する英語資格の級や得点分かる証明書の写し
- ⑦特別選考⑦「学級担任経験のある小学校教諭受験者を対象とした選考」の志願者は、所属長の特別選考⑦用証明書
- ⑧特別選考⑧「学級担任経験のある中学校教諭受験者を対象とした選考」の志願者は、所属長の特別選考⑧用証明書
- ⑨特別選考⑨「中学校複数免許所有者を対象とした選考」の志願者は、所属長の特別選考⑨用証明書

⑩特別選考⑩「特別支援学校教諭免許状を有する者で、複数の免許状所有者を対象とした選考」の志願者は、所属長の特別選考⑩用証明書

⑪加点制度を希望する場合は、出願時に該当項目に必要事項を入力してください。なお、該当の免許状の写し、又は取得見込証明書、資格取得証明書は二次選考時に会場で提出してください。

⑫特別選考②「大学推薦選考」、身体に障がいのある人を対象とした教員選考「大学推薦選考」の志願者は、出願を「ながの電子申請サービス」で行い、推薦書は、別途定める特別選考「大学推薦選考実施要項」、身体に障がいのある人を対象とした教員選考「大学推薦選考実施要項」により、大学が一括して5月7日(水)(消印有効)までに郵送してください。

※受験票は、一次選考受付時にスマートフォンで提示できるようにしておくか、受験票かQRコードを印刷して持参すること。

1 1 選考の結果

(1) 小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考における結果の通知

① 一次選考結果

ア 合否結果並びに不合格者に係る総合評価、個人面接の段階別評価並びに教職教養、専門教科及び実技の得点及び平均点を7月中旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。

イ 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を本県教育委員会ホームページに掲載します。

ウ 一次選考合格者に係る総合評価等については、二次選考結果通知にあわせて通知します。

エ 一次選考合格者には、別途メール(出願時に使用したメールアドレス)で「オンライン適性検査」の連絡をします。指定する期間内に「オンライン適性検査」を行ってください。

② 二次選考結果

ア 合否結果並びに総合評価、個人面接及び実技の段階別評価を8月下旬に出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。

イ 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。

選考結果については、口頭で開示を請求することもできます。ただし、一次選考合格者は、選考試験が継続して行われるため、二次選考結果通知後に開示請求ができるものとします。

・開示する期間は、二次選考結果の通知日から1年間です。

・開示する場所は、長野県教育委員会事務局義務教育課(長野県庁8階)です。

・必要書類は、マイナンバーカード、運転免許証、学生証等本人であることを証明できるものです。

1 2 採用について

(1) 長野県教育委員会が採用します。小学校及び中学校教員については、採用候補者の中から学校の希望条件に適合する者を市町村教育委員会(市町村学校組合教育委員会を含む)に推薦し、当該市町村教育委員会の内申により採用します。また、特別支援学校については、採用候補者の中から学校の希望条件に適合する者を採用します。

(2) 令和8年4月1日から勤務することを条件とします。

(3) 日本国籍を有しない者にあつては、教員の種別は、任用の期限を付さない常勤講師とします。

(4) 採用に係る手続き、日程等については、該当者に別途通知します。

(5) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考で合格となった者の採用にあたっては、希望と異なる校種へ配置することがあります。また、義務教育学校へ配置することがあります。

(6) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考枠で採用された者の2校目以降の人事異動については、異校種経験の重要性に鑑み、小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校間で行うことがあります。

1 3 大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予

(1) 本年度の採用選考の合格者(特別選考「大学推薦選考」、身体に障がいのある人を対象とした教員選考「大学推薦選考」での合格者、信州UIJターン秋選考での合格者を除く)で、大学院修士課程(博士前期課程及び教職大学院を含む)に在学している者は1年間、来年度進学することが決定している者については2年間、採用を猶予します。

(2) 小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考の採用猶予者は、大学院在学中に受験校種(教科)の専修免許状を取得すること、もしくは受験校種(教科)以外の専修免許状を取得すること、又は、「学校心理士」「公認心理師」「臨床心理士」資格を取得見込であることを条件とします。

- (3) 猶予期間のうちに大学院修士課程（博士前期課程及び教職大学院を含む）を修了することとします。
 (4) 別途定める方法により、令和7年11月10日までに採用猶予願の提出が必要です。

※ 大学院の合格発表が11月10日より遅い場合は、義務教育課へ御相談ください。

14 妊娠者等に対する採用猶予

- (1) 本年度の採用選考の合格者で、令和7年度に妊娠されている者及び令和7年度末時点で0歳、1歳の子の養育をされている者は、男女を問わず希望により、採用年度と採用次年度の最大2年間は採用を猶予することができます。
 (2) 猶予期間終了後の4月1日から勤務することを条件とします。
 (3) 別途定める方法により、令和7年11月10日までに採用猶予願の提出が必要です。

※ 採用選考申込み時に妊娠中の方及び0歳、1歳の子の養育をしている方、又は申込み以降に妊娠が判明した方は、義務教育課へ御相談ください。

15 免許状を所有しない社会人受験者を対象とした免許取得期間の猶予

- (1) 免許状を所有しない者も、採用選考を受験することができます。
 (2) 免許状を所有しない受験者が合格点に達し、臨時免許状の取得が可能となった場合は、臨時的任用教員として任用し、免許状取得まで最大3年間の採用を猶予します。

選考区分	「免許状を所有しない者」を選択
教員の種別	小・中学校教諭
受験者の条件	次のいずれにも該当する者 ・民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が令和8年3月31日現在で通算3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和8年3月31日現在で通算2年以上ある者。 ・令和8年4月1日から臨時的任用教員として勤務できる者。 ・事前に関係機関に確認の上、免許状取得の見通し（最大3年間）をもち、9月30日（火）までに免許状取得計画書（長野県教育委員会ホームページからダウンロード）を提出できる者。
出願方法	「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請。
申込書類 （提出書類）	次の提出書類を5月7日（水）（消印有効）までに郵送してください。 ① 学業成績証明書原本（高等学校以降のものすべて。ただし高等学校のものが発行できない場合は、出身高等学校から発行できない旨を証明する書類を発行してもらい、提出すること） その他の提出書類については、受付終了後に別途通知します。
採用猶予になる までの過程	一次選考で合格点に達した受験者は、二次選考を受験することができます。 二次選考で合格点に達した受験者に対して、臨時免許状を発行して臨時的任用教員として任用し、免許状取得まで最大3年間の採用を猶予します。
結果の通知	① 一次選考結果 ア 合格点到達に係わる総合評価、個人面接の段階別評価並びに教職教養、専門教科及び実技の得点及び平均点を7月中旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格点に達した者の受験番号を本県教育委員会ホームページに掲載します。 ウ 一次選考合格点到達者に係る総合評価等については、二次選考結果通知にあわせて通知します。 エ 一次選考合格点到達者には、別途メール（出願時に使用したメールアドレス宛）で「オンライン適性検査」の連絡をします。指定する期間内に「オンライン適性検査」を行ってください。
結果の通知	② 二次選考結果 ア 合格点到達に係る総合評価、個人面接及び実技の段階別評価を8月下旬に出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格点到達者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。 ③ 合格点到達者は、臨時免許状の申請を行ってください。申請手続きの詳細については、義務教育課（026-235-7426）へお問い合わせください。

試験項目

試験項目	一次選考				適 才 性 検 査 イ ン	二次選考	
	筆記試験		個人 面接	書類 審査		個人 面接 ※1	実技
	教職 教養	専門 教科					
○印の項目について、試験を課す。	○	○	○	○	○	○	※2

※1 個人面接を1回実施します。※2 中学校音楽、中学校保健体育、中学校英語は実技があります。

16 特定免許取得予定講師の優先的採用

- (1) 小学校・中学校・特別支援学校教員選考の二次不合格者の上位者（長野県教育委員会が指定）のうち、
【美術】【技術】【家庭】いずれかの免許状取得予定者を任期付き採用教員として任用します。
- (2) 任用期間中（最大3年間）に【美術】【技術】【家庭】いずれかの免許状を取得した場合に、免許状
を取得した翌年度の採用候補者とします。
- (3) 特定免許取得予定講師の優先的採用該当者には、長野県教育委員会から意思確認の連絡があります。
希望する者は、9月30日（火）までに免許状取得計画書（長野県教育委員会ホームページからダウン
ロード）を提出してください。

17 その他

- (1) 採用選考の実施に際して収集する個人情報、この採用選考及び臨時的任用のために必要な範囲での
み利用します。
- (2) 提出された書類等は、一切返却しません。
- (3) 一次選考の教職教養・専門教科の問題用紙は持ち帰りができます。
- (4) 本年度の採用選考で補欠合格者又は合格者となった者は、次年度、特別選考「補欠合格者等を対象と
した選考」を受験することができます。

18 ブロックの採用数を設定した採用 対象：小学校・中学校・養護教諭

「この地域で教師としてぜひ働きたい」という皆さんの願いを大切にしたい選考です。

ブロックの採用数を設定した採用の概要

- ①県内を4つのブロック「東信」「南信」「中信」「北信」に分け、ブロックごとの採用数を設定し、新規採用者を募集します。
- ②採用志願者は、出願に際し4つのブロックのいずれかを「採用地ブロック※1」として選択します。

※1採用地ブロック：在職期間中に主として勤務するブロック

- ③各ブロックを「採用地ブロック」として選択した者の中から、各ブロックの採用数に応じて、採用候補者を決定します。
- ④新規採用者は、原則として「採用地ブロック」へ配置します。（ただし、「採用地ブロック」として選択したブロック以外への配置もあります。その場合、2校目は「採用地ブロック」として選択したブロックへの異動を原則とします。）
- ⑤1校目に「採用地ブロック」へ配置された新規採用者の、2校目の異動は、ブロックごとに定める「採用当初の異動条件※2」により実施します。

採用地ブロック	採用当初の異動条件※2
東 信	・ 2校目は東信ブロック以外への異動を原則とします。
南 信	・ 2校目は引き続き南信ブロック内での異動を原則とします。
中 信	・ 2校目は中信ブロック以外への異動を原則とします。
北 信	・ 2校目は北信ブロック以外への異動を原則とします。

3校目以降は、人事異動方針に則り、「採用地ブロック」内で幅広く勤務することになります。ただし、研修等により「採用地ブロック」以外のブロックで勤務することもあります。

長野県の4つのブロック

「中信ブロック」は、北アルプス・御嶽山の麓、南北140kmに連なる地域です。安曇野の水田、松本の城下、塩尻のワイン醸造地、木曽路の町並み等、各地の気候・風土を背景にした、豊かな「ひと・もの・こと」が息づいています。スポーツや芸術も盛んで多様な文化に触れることができます。

「南信ブロック」は、諏訪湖周辺および天竜川流域に位置し、北を八ヶ岳連峰、西に中央アルプス、東に南アルプスを臨む自然豊かな美しい地域です。東京や名古屋への交通アクセスも整っています。古くからそれぞれの地域に根ざした文化が人々の生活と共に脈々と受け継がれています。

「北信ブロック」は、上信越高原国立公園や妙高戸隠連山国立公園の山々に囲まれ、千曲川中流の豊かな流れのもとに広がる地域です。この自然環境の中で、様々な産業が営まれ善光寺をはじめ多くの観光地・温泉地・伝統文化・様々な食べ物等、多彩な魅力にあふれています。県庁所在地・長野市を中心として経済・交通が発展しています。

「東信ブロック」は、佐久地域と上田小県地域に分けられます。千曲川・浅間山・八ヶ岳連峰の豊かな自然に囲まれ、新幹線など高速交通網が発達しています。ブランド化された農産物、先進技術を誇る工業、文化でも国際化が進み、「多様性」に富んだ魅力と夢にあふれた地域です。

長野県では、どのブロックでも地域の特色を生かし、地域に根ざした子ども中心の教育が行われています。また、学校・教師間の交流や研修も大変充実しています。**ぜひ、信州の先生になりましょう！**

詳しくは、「東信」「南信」「中信」「北信」の【教育事務所だより】をご覧ください。

19 信州 UIJ ターン秋選考A実施要項（小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考）

募集する学校種・教員の種別等	学校種：小学校、中学校、特別支援学校 教員の種別：小・中学校教諭、特別支援学校教諭 ※ただし、令和8年度長野県公立学校教員採用選考の結果により、実施しない学校種・教科、採用のない「採用地ブロック」があります。
募集人数	実施する各選考若干名
受験者の条件	次のいずれにも該当する者 ・令和8年度長野県公立学校教員採用選考資格者であり、令和8年度長野県公立学校教員採用選考未受験者。 ・過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が1年以上ある者。
募集案内発表	9月16日(火)長野県教育委員会ホームページ
募集期間	9月16日(火)から9月30日(火)まで
出願方法	「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請。出願方法等の詳細は、長野県教育委員会ホームページをご覧ください。 出願受理後に「オンライン適性検査」の案内をメールで送付します。
選考日・会場	10月25日(土)・時間、会場については受付後受験者に通知。
選考会場での提出書類	学業成績証明書、所有教員免許状の写し、正規教員経験者を対象とした選考用履歴書（長野県教育委員会ホームページより入手してください。）
結果の通知	ア 可否結果並びに総合評価、個人面接の段階別評価を11月上旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。
猶予制度	大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予はありません。 妊娠者等に対する採用猶予を希望する場合は11月28日までに採用猶予願の提出が必要です。

20 信州 UIJ ターン秋選考B実施要項 【特定の山間地校勤務を条件とした採用】

募集する学校種・教員の種別等	学校種：小学校、中学校、特別支援学校 教員の種別：小・中学校教諭、特別支援学校教諭 ※ただし、令和8年度長野県公立学校教員採用選考の結果により、実施しない学校種・教科、採用のない「採用地ブロック」があります。
募集人数	実施する各選考若干名
受験者の条件	・令和8年度長野県公立学校教員採用選考資格者であり、令和8年度長野県公立学校教員採用選考未受験者に限る。 次の①～③のいずれかに該当する者 ①過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が1年以上ある者。 ②学校、幼稚園で常勤・非常勤講師の経験が令和8年3月31日現在で通算3年以上ある者。 ③民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が令和8年3月31日現在で通算3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和8年3月31日現在で通算2年以上ある者。
採用後の勤務	原則、長野県教育委員会が指定する山間地校に配置します。
募集案内発表	9月16日(火)長野県教育委員会ホームページ
募集期間	9月16日(火)から9月30日(火)まで
出願方法	「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請。出願方法等の詳細は、長野県教育委員会ホームページをご覧ください。 出願受理後に「オンライン適性検査」の案内をメールで送付します。
選考日・会場	10月25日(土)・時間、会場については受付後受験者に通知。
選考会場での提出書類	学業成績証明書、所有教員免許状の写し 受験者の条件①の者：正規教員経験者を対象とした選考用履歴書（長野県教育委員会ホームページより入手してください。）
結果の通知	ア 可否結果並びに総合評価、個人面接の段階別評価を11月上旬に、出願時に使用したメールアドレス宛に通知します。 イ 通知配信日と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。
猶予制度	大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予はありません。 免許状を所有しない社会人受験者を対象とした免許取得期間の猶予はありません。 妊娠者等に対する採用猶予を希望する場合は11月28日までに採用猶予願の提出が必要です。

選考基準

選考内容（信州UIJターン秋選考共通）		評価の観点、段階等		総合判定
個人面接 （信州UIJターン秋選考申込に際し、事前に記入した内容についての質問を含む。）		・意欲（教育への情熱、使命感） ・人間性（広い視野、確かな人権意識） ・協調性・創造性（コミュニケーション力、協働して行動する力、柔軟な思考力、向上心） ・社会性（真摯な対応、幅広い教養）	3 段 階	個人面接の結果、書類審査を基に、総合的に判定する 3段階 （G, H, F） G：合格 H：補欠合格 F：不合格
	模擬授業等 ○与えられた課題について、目の前に児童・生徒がいることを想定した模擬指導 口頭試問 ○教科に関わる質問	・専門性 （探究的な学びに向けた授業の構想・展開） （教科の専門性） （児童・生徒、保護者等への適切な対応）		
書類審査・適性検査（事前にオンラインで実施）		選考の参考にする。		

21 スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考実施要項

募集する学校種・教員の種別	学 校 種：小学校、中学校、特別支援学校 教員の種別：小・中学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭・栄養教諭		
受験者の条件	スポーツの分野において、競技者は次の①又は②を、指導者は次の③又は④のいずれかの実績要件を満たす者 ※スポーツの技能や実績のある人とは、大学等の在学中又は社会人として、競技又は指導実績を収めた者に限る。世界ジュニア選手権大会、国スポ（国体）少年種別、インターハイ等、高校生以下を対象とした大会を除く。 年齢制限を満49歳以下とする。（令和8年3月31日現在） 【競技者】（平成30年4月1日以降の実績に限る。） ①国際規模の競技会（オリンピック・パラリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアード競技大会等）に日本代表選手として出場した競技者（団体競技については試合に出場した者）。 ②全国規模の競技会（国民スポーツ（体育）大会、全日本選手権大会、全日本学生選手権大会等）において8位以上の成績を収めた競技者（団体競技については試合に出場した者）。 【指導者】 ③国際規模の競技会（上記①に同じ）に日本代表選手として出場した競技者、又は全国規模の競技会（上記②に同じ）で8位以上の成績を収めた競技者（団体競技については試合に出場した者）を、その大会の出場に際して直接指導した者。 ④国際規模の競技会（上記①に同じ）、又は全国規模の競技会（上記②に同じ）に選手（団体競技については試合に出場した者）としての出場実績があり、指導者を希望する者。		
選考方法・選考内容等	提出された書類をもとに書類審査を行う。 ※出願時に「スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考」を選択すること。 ※選考基準により総合的に判定した結果、(1)「小学校・中学校教員選考」、(2)「特別支援学校教員選考」で合格する場合もある。 書類審査通過者の選考内容		
	一次選考	6試験項目を確認。	
	二次選考	「一般選考」、「社会人を対象とした選考」、「特別選考」の一次選考合格者と同様の試験項目の他に、スポーツ関連事項に関する個人面接を行う。 個人面接2回、実技（中学校）	
出願時に提出する書類	長野県教育委員会ホームページの「提出物リスト」に記載の以下の書類を5/7(消印有効)までに郵送。 ①スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考調書 ②実績を証明できる書類の写し		

※スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考の対象競技については、「スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考調書」（長野県教育委員会ホームページ）で確認すること。

※競技又は指導実績が選考条件に該当するか等、不明な点は出願前に問い合わせをすること。

22

勤務条件等

① 待遇（令和7年4月現在） 勤務時間：週5日（週38時間45分） 休 暇：有給休暇は、年次休暇20日（採用1年目は15日）があり、このほか療養休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇等）、介護休暇等があります。また、子どもが3歳になるまでの育児休業制度もあります。 給 与：274,600円（本俸＋教職調整額＋地域手当＋教員特別手当：新規大卒者で義務の場合） 293,600円（新規大学院卒者の場合） 期末・勤勉手当：年間4.6月（夏2.3月、冬2.3月）支給 諸 手 当：状況に応じ、扶養、住居、通勤等各種手当が支給されます。 そ の 他：昇給は年1回（4月1日）。また、人事委員会の勧告制度等により給与の額が改定されることがあります。	② 共済制度 短期給付事業：病気・負傷をしたとき、災害にあったとき又は出産したときなどに必要な費用の一部を給付します。 長期給付事業：退職したときや不幸にして死亡したときに、老後の生活や残された家族の生活の支えとして年金等を給付します。この事業には、老齢・障害・遺族厚生年金などがあります。 厚 生 事 業：組合員の健康の保持増進を図るため特定健康診査、特定保健指導、人間ドック（本人）等健診事業、元気回復事業、健康づくり事業、各種健康相談事業等を実施しております。 貸 付 事 業：臨時に資金が必要な時の貸付（住宅・一般・教育等）を行っております。
③ 教職員住宅 県立学校教職員については県が、市町村立学校教職員については市町村が、教職員及びその家族の住居用に教員住宅を設置し、管理している場合もあります。	④ 研修・派遣制度 教職員の指導力や資質の向上のため、各種の研修派遣制度があります。

採用選考の状況（小学校、中学校、特別支援学校）

採用年度	令和5年度採用											令和6年度採用											令和7年度採用																	
	右は特別支援学校教諭で内数					社会人選考						補欠がい支援者					発達障害者					正規教員経験者					英語資格					小学校講師経験者					中学校講師経験者			
区分	全体	教職	民間	格者選考	がい支援選考	博士対象選考	正規教員経験者	英語資格	小学校講師経験者	中学校講師経験者	右は特別支援学校教諭で内数	全体	教職	民間	格者選考	がい支援選考	発達障害者	正規教員経験者	英語資格	小学校講師経験者	中学校講師経験者	右は特別支援学校教諭で内数	全体	教職	民間	格者選考	がい支援選考	発達障害者	正規教員経験者	英語資格	小学校講師経験者	中学校講師経験者								
志願者数	1514	144	690	602	88	84	4	0	64	7	147	1482	151	651	579	72	78	9	69	1	119	53	1438	123	612	551	72	68	6	75	1	101	64							
合格者数	430	55	185	173	12	40	0	0	40	2	52	434	56	187	175	12	41	1	41	1	45	13	452	60	176	169	7	38	1	47	0	29	20							
競争率	3.5	2.6	3.7	3.5	7.3	-	-	-	-	-	3.4	2.7	3.5	3.3	6.0	-	-	-	-	-	-	3.2	2.1	3.5	3.3	10.3	-	-	-	-	-	-	-							

（合格者に猶予者を含む）

R7ブロック別志願状況

種別	ブロック	採用予定者数		志願者数	種別	ブロック	採用予定者数		志願者数	種別	ブロック	採用予定者数		志願者数
小学校 教諭	東信	225名 程度	42名程度	118	中学校 教諭	東信	135名 程度	27名程度	117	養護 教諭	東信	15名 程度	若干名	30
	南信		70名程度	156		南信		43名程度	146		南信		若干名	52
	中信		55名程度	128		中信		34名程度	136		中信		若干名	28
	北信		58名程度	194		北信		31名程度	152		北信		若干名	30
	小計			596	小計			551	小計			140		

一次選考 会場

小学校・中学校・特別支援学校教員選考会場		
長野市立柳町中学校 住所：長野市三輪 1252 TEL 026-234-2128 ●長野電鉄 権堂駅下車・徒歩8分	長野市立東部中学校 住所：長野市桐原 2-8-1 TEL 026-241-2271 ●北しなの線 北長野駅下車・徒歩7分 ●長野電鉄 桐原駅下車・徒歩8分 ●長野電鉄 信濃吉田駅下車・徒歩8分	長野市立櫻ヶ岡中学校 住所：長野市高田川端 912 TEL 026-226-3709 ●JR長野駅下車・東口より徒歩20分

（注）会場ならびに周辺に駐車場はありません。公共交通機関を利用して来場してください。

長野県教育委員会事務局義務教育課・特別支援教育課

〒380-8570 長野市大字南長野幅下 692-2
026-232-0111（内線：義務教育課 4340・特別支援教育課 4375）
026-235-7426（直通：義務教育課 管理係）
026-235-7456（直通：特別支援教育課 指導係）

●選考日当日の緊急な連絡先 長野県庁 026-232-0111（代表）